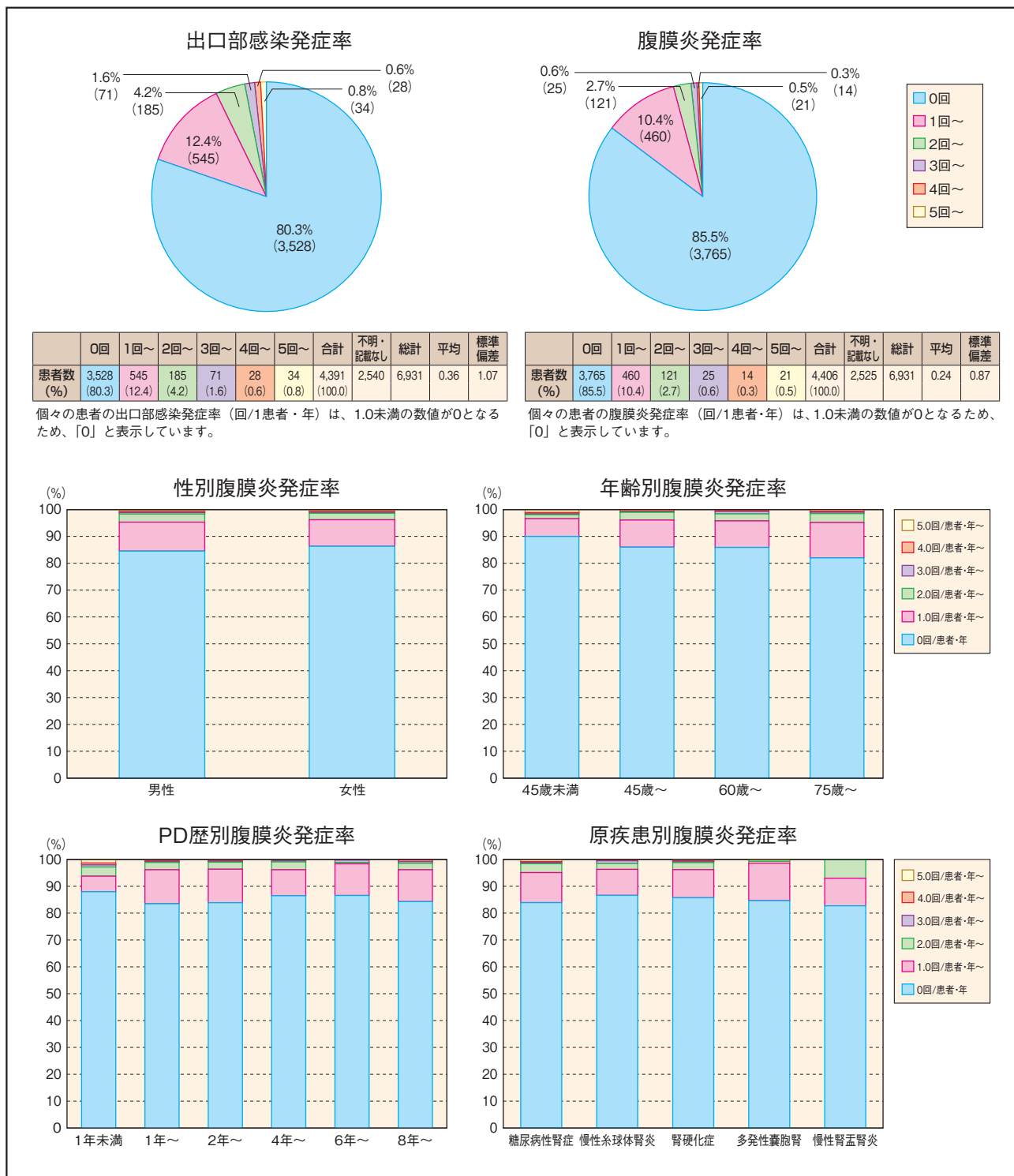


5) 腹膜透析

(7) 出口部感染、腹膜炎 (図表35)



集計対象：腹膜透析単独患者

解説

1患者、1年間あたりの出口部感染および腹膜炎の発症率の分布を図に示す。発症率 = (2016年中の出口部感染もしくは腹膜炎の発症回数) ÷ (2016年中のPD実施月数/12) の式で計算を行った。

回答が得られた患者の19.7%に出口部感染を認め、腹膜炎発症は14.5%にみられた。

腹膜炎発症率を男女別、年齢層別に見たところ、男性で発症率がやや高く、年齢層が高くなるにつれて、発症率が高くなる傾向を認めた。また、腹膜炎の発症とPD歴には一定の傾向を認めなかった。主要原疾患別にみても、腹膜炎発症率に明らかな差はなかった。